

3月 1日

平成22年(2010)

No.471

—毎月1日・発行—

■芸術文化に触れる(室井東志生日本画展)・・・2～3

■第4回西郷村環境フォーラム……………4

Main Contents



感動を素直に表現

室井東志生日本画展を鑑賞し、講義を受ける児童生徒(2月10日)

芸術文化に触れる (室井東志生日本画展)



▲会場に展示された 62 点の作品を鑑賞する生徒のみなさん

平成二十二年二月十日から十四日まで、村文化センターにおいて室井東志生日本画展が開催されました。

これは、平成二十一年度文化活動推進事業の一環で、甲子トンネル開通により下郷町との交流ができたことで、下郷町出身である室井東志生先生の個展が実現しました。

室井先生は、二十五歳の時に日展初入選以来、舞妓や著名人の人物画や風景画を描いた日展では、内閣総理大臣賞を受賞するなど日本画壇を代表し、現在は日展評議員として活躍されています。

開催初日には、羽太小学校の五・六年生や川谷中、西郷一中の児童生徒が、会場において、室井先生から特別講義を受けました。「絵を描くときは、そのものをよく観て、そして感じたことをそのまま表すことが大事です」と、話していました。その後、児童生徒からいくつかの質問があったので、ご紹介します。

「先生の代表作はどれですか」の質問には「私自身は、

舞妓や鶴など、きれいなものを描くのが好きで、すべてが代表作であると思っています。観る側の好みもあるので、それによって決まると思います」と答えていました。また、「作品を仕上げるのに、どのくらい時間をかけますか」という質問には、「展覧会などに出品する場合は、逆算して作品作りにとりかかります。会場にある大きな作品で、半年ぐらいでしょうか。でも作品の大小に関係なく、今日、完成したと思っても、次の日にまた手を加えたりすることが、よくあるので、一概には言えません」と、話していました。

講義に対し、西郷一中二年の吾妻 吟君がお礼のことばを述べた後、児童生徒は、会場の作品を一点一点鑑賞していました。

この日、室井先生のモデルになった舞妓さんと芸妓さんが会場を訪れていたため、生徒たちは、興味津々の様子でいろいろ話を聞いたり、記念撮影をしていました。



▲舞妓さん、芸妓さんと記念撮影



▲作品を鑑賞



▲室井先生にお礼の言葉を述べる吾妻君

作品作りのアドバイス

熊倉小学校



▲自分が描いた作品について、室井先生よりアドバイスを受ける児童

室井先生は、十二日に、熊倉小学校を訪れ、児童への特別講義を行いました。

児童たちは、緊張しながら自分の作品を室井先生の前で説明し、特に難しかったところをあげ、アドバイスを求めました。六名の五年生が描いた作品を観ながら、一人ひとりに細かい点をアドバイスし「描くものを良く観ること、そして人真似ではなく、自分が感じたことを画面いっぱい、堂々と描くことが大切です」と、話しました。

児童からの質問で、「今までの作品で、一番大きいものはなんですか」に対し、「郡山市内にあるホテルハマツのロビーに展示されている鶴の絵です。ぜひ機会があったら観てください」と答えが返ってきました。

児童たちは、室井先生に対し、お礼の気持ちをこめて、校歌を斉唱しました。

また、この日は熊倉小をはじめ川谷小、米小、小田倉小の児童が文化センターを訪れ、室井先生の作品を鑑賞し



▲作品の日照雨（そばい）に見入る来場者



▲会場の作品

十四日には、西郷二中の美術部の生徒、十二名が作品鑑賞を行い、その後、室井先生の講義を受けました。生徒から「日本画を描くようになったのは、どうですか」の質問に対し、「小学生の頃、友だちの家に日本画を描く方がいて、それを見ていたこともきっかけの一つですね」と、話していました。

五日間開かれた室井東志生日本画展には、千五百名の方が鑑賞に訪れ、来場者の一人は「すばらしい作品を間近で観ることができて良かった」と、話していました。

環境についての保全活動を発表

平成二十二年二月十七日文化センターにおいて、第四回西郷村環境フォーラムが開催されました。

村内の各小中学校の、環境保全活動取り組み事例発表の前に、「地球温暖化防止について」と題し、福島県生活環境部環境共生課副主査の紺野慎行氏による講演が、行われました。紺野氏は、「地球の温暖化を防ぐため、ムダな電気を使わない、ゴミを出さないなど、一人ひとりができることを実行することが大事です」と、話されました。



▲基調講演を行う紺野 慎行氏

その中で、みなさんが日常よく見かけるエコマークやグリーンマークをスクリーンに映し出し、何を表しているのか、会場の参加者に質問し、参加者は手を挙げて答えていました。

講演のあと、環境保全活動に取り組む事例発表が行われました。

小田倉小学校の四年生は、「学校の近くの谷津田川（わ）れら谷津田川調査隊」と題し発表しました。

調査は、西郷くらしの会のみなさんの協力を得て行われ、谷津田川の水質を上流と学校の近くで測定し、現在と昔の状況を比較しました。

「自分たちが谷津田川を汚さないために何ができるかと考えたとき、台所の洗剤や食器の汚れなど、極力、川に生活雑排水を流さないようにすることが大事であり、以前のようにきれいな谷津田川を取り戻します」と、力強く発表

しました。



▲小田倉小学校児童のみなさん

川谷小学校は「川谷小学校の環境への取り組みについて」と題し、地域のボランティアの方と共に花壇づくりをしたり、クリーン作戦に取り組んでいます。畑や田んぼを借り、農産物を生産し、消費する地産地消についても考え、これからも村の豊かな自然を守るために取り組んでいきたいと発表しました。

羽太小学校は、「羽太の森林を調べて」と題し、里山学習の中で、植物の分布状況を調べたり、学校にある炭焼き窯で炭作りをする際に、どん

な木材が適しているのかなど、森林環境について発表しましたが、地域の方の協力によって実施されたこともあわせて発表されました。



▲川谷小学校児童のみなさん



▲羽太小学校児童のみなさん

最後に、西郷第二中学校の科学部のみなさんによる「身近な水環境を考える（堀川の水質調査）」と題し、発表が行われました。科学部の十八名



▲西郷第二中学校の生徒のみなさん

来場者は、児童生徒のそれぞれの取り組みを聞き、感心していました。また、会場のロビーには、環境に配慮した企業の紹介があり、参加者は、熱心に見ていました。



▲ロビーに展示された企業の紹介

児童生徒対象料理コンクール

「バランスのよい家族のためのお弁当を作ろう」



▲家族のために、愛情たっぷりのバランスのよいおいしいお弁当を作った児童、生徒のみなさん

西郷村食育推進委員会主催による「児童生徒対象料理コンクール」が、一月三十日、熊倉小学校の調理室で行われました。「バランスのよい家族のためのお弁当を作ろう」をテーマに、小、中学生五百四十九名の中から、最終審査に残った小、中学生各八名が自慢の腕を振りました。

県南農林事務所企画部の方をはじめ、十名の審査員で厳正に審査した結果、下記のようにになりました。学校給食センターの遠藤則子栄養教諭に、最優秀賞の二人のお弁当についてお話を伺うと、

「近藤夏澄さんは、西郷産の大豆やしいたけ、おじいちゃんの好きなさつまいもなどの野菜をたっぷり使い、卵焼きに枝豆を入れ、ハート型に切るなどとても愛情がこもっていました。また、森くるみさんは、寒い場所でも働くお父さんの体が暖まるようにと、西郷産のじゃがいもや長いも、にんじんなど体をばかばかにする根菜類を上手に使い、彩りも良かったです。」と、絶賛していました。



▲最優秀賞の近藤夏澄さんとお弁当



▲最優秀賞の森くるみさんとお弁当

小学生の部

賞	学校名	学年	氏名	料理名
最優秀賞	羽太小	5年	近藤 夏澄	元気なおじいちゃんのためのおせち風まごはやさしいお弁当
優秀賞	羽太小	5年	鈴木 渚	弟のためのハッピーひまわり弁当
県南農林事務所長賞	熊倉小	5年	小林 千紘	お母さんのためのヘルシーお弁当
優良賞	熊倉小	6年	小川原 奏	元気に長生きしてね長寿弁当
優良賞	小田倉小	5年	内山 健人	3色バランス弁当
優良賞	小田倉小	6年	相川 千夏	お母さんいつもありがとう弁当
優良賞	米小	6年	安達朝日香	ほうれん草入りポテトサラダ弁当
優良賞	川谷小	5年	木村 瑛美	お仕事がんばれ弁当

中学生の部

賞	学校名	学年	氏名	料理名
最優秀賞	西二中	1年	森 くるみ	お父さんのための体ばかばか弁当！
優秀賞	西二中	1年	服部 由佳	春よ、こい弁当
県南農林事務所長賞	川谷中	1年	佐藤 明音	働く母のための健康弁当
優良賞	西一中	1年	神庭 佑果	大好きなお弁当
優良賞	西一中	1年	真船 優	父のためののりまき弁当
優良賞	西二中	1年	石橋 綾華	ヘルシー弁当
優良賞	川谷中	1年	門藤 真直	お母さんのためのバランス弁当
優良賞	川谷中	2年	池本 琴音	カラフルランチ



西郷村温泉健康センター

「ちやぼランド西郷」は、ファミリー浴室をはじめ、サウナ、気泡浴、寝湯など大人から子供まで幅広く楽しめる施設となっております。

浴室の窓からは四季折々にその様相を変える甲子山や旭岳などを、眺めることができます。

また、入浴後は疲れをいやすためのレストルームをはじめ、広々とした大広間でゆったりとくつろげます。

ぜひ、ご家族皆さんでご利用ください。

●入浴利用料金

	1日入浴	17時以降
12歳以上	600円	400円
3歳以上 12歳未満	300円	200円

●個室利用料金

	2時間当たり
8畳	600円
10畳	800円
12畳	1,000円

●利用時間
10:00～21:30
※営業時間は季節により変動する場合があります。
※毎週木曜日は定休日です。(夏休み、ゴールデンウィーク、
年未年始を除く)

〒36-2626
☎36-2626

『ちやぼランド西郷無料入浴券』をお持ちの方へ

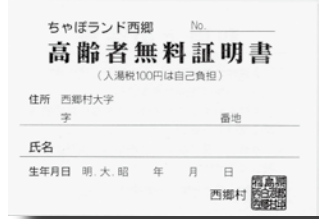
※『ちやぼランド西郷無料入浴券』の使用期限が平成22年3月31日までとなっておりますので、お持ちの方は期間内にご使用ください。

■無料入浴券のお問い合わせは、商工観光課まで。☎25-2910

平成22年度「ちやぼランド西郷」高齢者無料送迎バス運行表

バス運行方面		バス運行路線及び時間									
第1方面 (虫笠、羽太、柏野方面)	9:10 真名子チェーン脱着所	9:13 牛窪バス停	9:15 虫笠集落センター前	9:20 上羽太公民館前	9:25 森商店前	9:30 南バス停	9:33 上柏野バス停	9:37 下柏野バス停	10:00 ちやぼランド		
	14:55	14:52	14:50	14:45	14:40	14:35	14:32	14:28	14:00		
第2方面 (長坂、米、間の原、熊倉方面)	10:30 長坂消防所前	10:35 小針商店前	10:38 旧佐藤クリニック前	10:40 熊本工務店前	10:43 五反歩交差点	10:45 谷地中バス停	10:50 下熊倉バス停	10:55 熊倉公民館前	11:20 ちやぼランド		
	16:10	16:05	16:02	16:00	15:57	15:55	15:50	15:45	15:20		
第3方面 (鶴生、真船、追原方面)	9:10 段の原	9:15 高助バス停	9:20 鶴生上バス停	9:30 真船墓地前交差点	9:33 菊地商店前	9:35 吉野屋商店前	9:40 追原公民館前	9:45 自衛隊入口	9:47 西郷瀬入口バス停	10:00 ちやぼランド	
	14:50	14:45	14:40	14:30	14:27	14:25	14:20	14:15	14:13	14:00	
第4方面 (折口原、川谷方面)	10:30 西原バス停	10:32 コメリ前	10:35 元森下商店前(金田商店脇)	10:38 熊倉小学校前	10:40 役場入口バス停(ヒソイルン前)	10:43 東高山バス停	10:45 折口原駐在所前	10:55 白河農協報徳営業所	11:05 由井ヶ原バス停	11:25 ちやぼランド	
	16:10	16:08	16:05	16:02	16:00	15:57	15:55	15:45	15:35	15:20	
第5方面 (山下、上新田、下新田、原中、一の又、芝原方面)	9:05 旧山下消防屯所前	9:07 元リカーショップ相馬前	9:15 東邦銀行新白河支店前	9:20 新白河駅	9:25 森の湯バス停	9:28 小田倉児童館前	9:32 さわや商店前	9:35 西郷二中前	9:40 一の又公民館前	9:45 芝原公民館前	10:00 ちやぼランド
	14:55	14:53	14:45	14:40	14:35	14:32	14:28	14:25	14:20	14:15	14:00
第6方面 (大平、黒川、芝原方面)	10:30 大平石井食堂	10:32 大平橋バス停	10:35 大火の見下	10:40 黒川公民館前	10:45 稗返バス停	10:50 柳沢入口バス停	10:55 赤坂バス停	11:00 旧口無バス停	11:05 甲子高原駐在所前	11:20 ちやぼランド	
	16:10	16:08	16:05	16:00	15:55	15:50	15:45	15:40	15:35	15:20	

※必ず無料証明書を
ご持参ください。



温泉健康センター
ちやぼランド西郷で
湯ったり、湯っこり
疲れをいやしませんか

ちやぼランド西郷では、村内にお住まいの満七十歳以上の方の健康増進を目的に、定休日(毎週木曜日)を除く全営業日で「高齢者無料開放事業」を実施しております。

健康推進課で発行している「**高齢者無料証明書**」をお持ちいただければ、入湯税百円のみで利用することができます。

村では、**第2・第4水曜日**に無料送迎バスを下記運行表により運行しております。

バスの定員は二十七名です。電話による予約先着順となりますので、**運行前日の正午までに、健康推進課高齢者支援係にご予約**ください。

■問合せ
高齢者無料送迎バス予約担当
健康推進課 高齢者支援係
《保健福祉センター内》
☎25-3910

バス運行方面	バス運行日					
第1方面 (虫笠、羽太、柏野方面)	4月14日(水)	5月26日(水)	7月14日(水)	8月25日(水)	10月13日(水)	11月24日(水)
第2方面 (長坂、米、間の原、熊倉方面)						
第3方面 (鶴生、真船、追原方面)	4月28日(水)	6月9日(水)	7月28日(水)	9月8日(水)	10月27日(水)	平成23年 3月9日(水)
第4方面 (折口原、川谷方面)						
第5方面 (山下、上新田、下新田、原中、一の又、芝原方面)	5月12日(水)	6月23日(水)	8月11日(水)	9月22日(水)	11月10日(水)	平成23年 3月23日(水)
第6方面 (大平、黒川、芝原方面)						

上段時間：迎えの時間 下段時間：帰りの時間

グランディー羽鳥湖スキーリゾートにおいて、西郷村中央公民館主催の西郷っ子ふれあい体験塾が開催され、小学4～6年生67名が参加しました。6つのレベルに分かれ、西郷スキークラブのみなさんから指導を受けました。初めてスキーに挑戦する児童もいましたが、全員ブルークボゲンで滑れるようになりました。またこの日、同じ場所で村民スキー・スノーボード教室も行われました。

スキー・スノーボードを楽しむ



1/23



1/25

いつも感謝してます

寒い日でも、児童の登下校を見守ってくれる「子どもの安全見守り隊」のみなさんに対し、熊倉小学校児童より感謝の気持ちが贈られました。校長室において、児童代表である6年生の鈴木拓磨君からの「まだまだ寒い日が続きますが、これからも僕たちを見守ってください」という感謝のことばと共に手袋、使い捨てカイロが見守り隊代表の陳野定男さんに手渡されました。

西郷茶道会のみなさんによる茶道教室が、西郷村立西郷幼稚園とまきば保育園で行われました。始めにすり足での歩き方を練習し、赤い毛せんに正座してお茶をいただきました。園児達は、初めての体験にとまどいながら、神妙な顔つきでお茶を味わっていました。



▲米公民館で行われた西郷村立幼稚園の茶道教室(1/29)



▲まきば保育園での茶道教室(2/2)

1/29・2/2

心をうちつけて
茶道をたしなむ

みずほ保育園で、節分豆まき会が行われ、はじめに先生から節分のお話を聞きました。すると突然、赤鬼と青鬼が現れ、暴れ回りました。泣き出す園児もいましたが、新聞紙を丸めた豆を勢いよく鬼にぶつける男の子もいて、自分の中の弱虫や泣き虫鬼を退治しました。この日は、まきば保育園や幼稚園でも行われました。

福は内・鬼は外！

2/3



2/11

私たちが描いています

西郷第二中学校の美術部の生徒12名が、小田倉小学校脇の高速道路カルバートに絵を描いて、通行する人々を楽しませています。美術部の顧問である角田先生の指導を受け、昨年からは毎週土、日を利用して、猛暑や厳冬の中、2年がかりで描いているもので絵は、部活の様子と、1月から12月の行事が描かれています。生徒たちは、『地域の方から「見てるよ」と言われると、うれしいです』と話していました。



1/24

村のたからを守る

文化財を火災から守る第56回文化財防火デー防火訓練が歴史民俗資料館で行われ、地域の住民や消防団など約70名が参加しました。発煙筒を合図に、火災発見者が火事を周囲の人に知らせ、初期消火、通報訓練を実施し、続いて消防団・白河消防署西郷分署による放水訓練を行いました。参加者は、文化財を守るため、懸命に取り組んでいました。

作文で学校賞を受賞

2/1

福島地方法務局主催による「人権作文コンテスト」で、川谷中3年の石山千晶さんが白河人権擁護委員協議会長賞、遠田麻菜美さん(3年)と横川歩君(2年)、柳沼彩貴さん(2年)が奨励賞、川谷中学校が学校賞を受賞しました。佐藤校長と渡部教諭、石山さんが教育長に喜びの報告をしました。



介護予防のススメ 最終回

筋力アップ運動のご紹介

介護予防で身体を健康に保つには、「運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上」の三つが大切だと言われています。今回はその中でも中心となる「運動器の機能向上」についてのお話です。

筋力アップで元気に長生き

高齢による衰弱や転倒・骨折、関節疾患などの足腰の虚弱化は、介護を必要とする原因の三分の一以上を占めています。（厚生労働省「平成十九年国民生活基礎調査」より）

下記のチェックリストで三点以上になった方は、特に介護予防のサービスが必要と思われます。介護予防でトレーニングを始めましょう。

【チェックリスト】

①	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	0. はい 1. いいえ
②	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	0. はい 1. いいえ
③	15分位続けて歩いていますか	0. はい 1. いいえ
④	この1年間に転んだことがありますか	1. はい 0. いいえ
⑤	転倒に対する不安は大きいですか	1. はい 0. いいえ

※①～③は「いいえ」で1点、④・⑤は「はい」で1点となります。

運動の方法

介護予防のための運動は特別しんどい運動を行う必要はありません。毎日少しずつでよいので続けることが大切です。

ご自宅で簡単にできる運動

自宅で簡単にできる運動方法

1 つま先立ち（下腿三頭筋）

ふくらはぎを強くする運動です。

①姿勢を安定させる為に椅子の端をつかんでまっすぐ立ちます。

②ゆっくりとつま先立ちを行い、ゆっくりとかかとをつけます。

2 ひざ曲げ（ハムストリングス）

ふとももの後ろを強くする運動です。

①姿勢を安定させる為に椅子の端をつかんでまっすぐ立ちます。

②膝をゆっくりと曲げ、その位置で保持した後にゆっくり足を下ろします。

動方法をご紹介します。（左写真）介護予防の運動では特に下半身（足腰）を鍛えることが大切です。軽いトレーニングでも効果があるので、是非ご自宅で行ってみてください。

西郷村の運動教室

西郷村では皆様の運動を

応援するために、さまざまな運動教室を開催しています。開催の都度ご案内させていただきますので、是非ご参加ください。

■問合せ
地域包括支援センター
☎ 25-5121

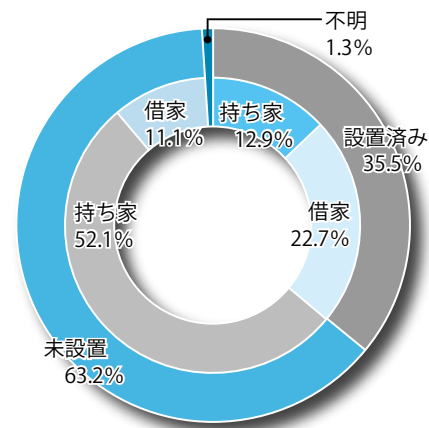
統計でみる西郷村

3月7日は「消防記念日」で、3月1日～7日まで、春の全国火災予防運動が実施されます。火災による死傷者を減らすために、新築住宅については、平成18年6月1日から、既存の住宅については、平成23年6月1日から住宅用火災警報器等の設置が義務づけられています。

今回は、平成20年住宅・土地統計調査の結果から、村内の住宅の住宅用火災警報器等の設置状況をご紹介します。

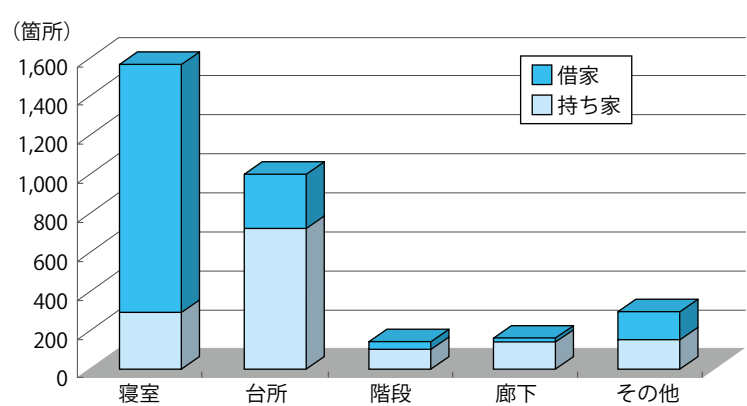
村内の住宅総数は、6,740戸で、60%以上の住宅で住宅用火災警報器が未設置であることが分かります。また、設置済みの住宅の内訳を見てみると、持ち家よりも、借家の設置率が高く、設置済みの住宅の64%が借家です。（図1）

次に、設置場所についてみると、寝室が最も多く、次いで、台所となっています。火災の発生に気が付きにくい場所、火災が発生しやすい場所に設置されていることがうかがえます。（図2）



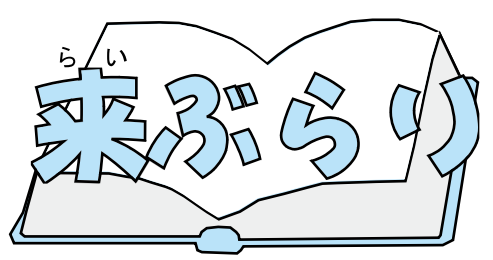
※小数第二位で四捨五入を行っているため、合計が100となりません。

【図1：所有関係別一住宅用火災警報器等の設置状況割合（資料：総務省統計局）】



【図2：住宅用火災警報器等の設置場所（資料：総務省統計局）】

■問合せ 企画調整課（広報統計係） ☎ 25-2943



西郷村中央公民館図書だより

絵本寄贈のお願い

本棚で眠っている絵本を寄贈していただませんか。
○汚れがなく装丁がしっかりしているもの
○寄贈後の処理については当館にまかせていただけることをご承諾いただけること
ご不明な点は文化センターまでお問い合わせください。



よモーくん

新着図書案内

- 一般書
 - 直木賞受賞作
 - ほかならぬ人へ 白石 一文 祥伝社
 - 廃墟に問う 佐々木 譲 文藝春秋社
 - 鉄の骨 池井戸 潤 講談社
 - 花世の立春 平岩 弓枝 文藝春秋社
- 児童書
 - 謎のメールレストラン
 - 怪談レストラン編集委員会 童心社
 - ぶーぶーぶー こかぜ さち 福音館書店

4月より、県立図書館遠隔地返却取次を開始いたします。
県立図書館より個人で借りられた図書を文化センター図書室で返却できるサービスです。
返却の際、窓口で遠隔地返却の旨お申し出ください。

3月の休館日

1日（月）・8日（月）・15日（月）
・23日（火）・29日（月）

information

お知らせと情報

各課直通電話番号

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
総務課	25-1112	企画調整課	25-2943
税務課	25-1113	上下水道課(上水道)	25-2962
住民生活課(住民)	25-1114	下水道	25-2912
(生活環境・交通)	25-2197	会計室	25-2934
福祉課(国保)	25-1449	議会事務局	25-2980
(地域福祉・児童福祉)	25-1509	農業委員会事務局	25-2946
商工観光課	25-2910	西郷村土地改良区	25-1116
農政課	25-1116	学校教育課	25-2370
建設課	25-1117	生涯学習課	25-2371
	25-1118	代	25-1111

保健福祉センター他 ※代表(25-1111)からの転送は不可

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
健康推進課(保健)	25-1115	行政サービスセンター	31-2237
(高齢者支援)	25-3910	学校給食センター	25-1256
地域包括支援センター	25-5121		

●歯科医 3月休日当番日

7日	永山歯科医院	(白河市) ☎ 27-1646
14日	クリニックおおまち	(白河市) ☎ 23-1110
21日	芳賀医院 歯科	(西郷村) ☎ 25-2862
22日	早坂歯科医院	(白河市) ☎ 24-6480
28日	はやし歯科医院	(白河市) ☎ 24-1818

●小児科医 3月休日当番日

7日	樋口小児クリニック	(矢吹町) ☎ 42-2040
14日	みうら小児クリニック	(白河市) ☎ 28-1001
21日	わたなべ子どもクリニック	(白河市) ☎ 21-2166
22日	おかざきクリニック	(白河市) ☎ 23-2551
28日	岡崎小児科内科医院	(白河市) ☎ 23-7811

●内科医 3月休日当番日

7日	南湖こころのクリニック	(白河市) ☎ 23-4401
14日	ニューロクリニック	(西郷村) ☎ 24-4111
21日	野村貫成堂クリニック	(白河市) ☎ 23-3071
22日	穂積医院	(白河市) ☎ 22-5101
28日	緑が丘さくら診療所	(白河市) ☎ 35-1555

※電話案内 しらかわ救急情報センター ☎ 23-9909
日曜・祝日のみ(9時～17時)
(看護師が電話にて当番医の紹介や当番医以外の専門医等の紹介や場所の案内をします。)

お知らせ

自動車税・軽自動車税の変更手続・移転手続などはお済みですか？

自動車税・軽自動車税は、4月1日現在の登録名義人である所有者に課税されます。そのため、移転の登録や抹消の登録が3月中に行われていないと、元の所有者に課税されることになります。

自動車やバイクを他人に譲渡し

た、下取りに出した、壊れて動かなくなり使用しなくなった、などにより車検証の記載と実態が異なる場合には、すみやかに車検証の登録変更などの手続をしましょう。

① 他人へ譲渡などにより所有者が変更した場合

自動車税・軽自動車税は、4月1日現在の車検証に記載されている所有者に対して課税されます。もし、自動車を他人に譲渡などしても名義変更の手続をしないうちに4月1日を迎えたときには、法律上の納税義務者は

元の譲渡した人であり、譲渡を受けた人ではありません。したがって、納税通知書は元の所有者に送付されます。

② 引っ越しで住所が変更となった場合

住民票の異動届をしただけでは、新しい住所へ納税通知書は送付されません。車検証の住所を変更しない限り、引っ越し前の住所へ送付されます。

③ 使用をやめた場合

実際の使用をやめても課税は終了しません。廃車の手続(抹消登録)をしない限り、課税さ

●今月の納税及び上下水道使用料

国民健康保険税(9期)
介護保険料(9期)
上下水道使用料(3月分)

3月31日(水)までにお納めください。

※納税は便利な口座振替で

●村内の休日診療所 いわしなクリニック(☎ 48-1234)
[診療日] 3月7・14・21・28日(8時30分～12時30分)

れます。

※移転、抹消および変更の手続きは、管轄する運輸支局まで、自動車税に関することは福島県南地方振興局県税課まで、軽自動車税に関することは村役場税務課までお問い合わせください。

■問合せ

〈自動車税〉

福島県南地方振興局県税課税務課

☎ 23-11519

〈軽自動車税〉

税務課(賦課係)

老人はり、きゅう、マッサージ等施術費用助成の申請について

老人の健康保持および福祉の向上を目的に、満70歳以上の高齢者があんま、マッサージ、指圧、はり、きゅうの施術を受ける場合に助成券を発行しています。

平成22年4月からの利用を希望される方は、健康推進課に申請してください。

なお、4月以降に70歳になられる方については、随時申請の受付を行っています。

ただし、利用できる施術所を指

募集

「出逢い＆ふれあいの場」企画委員(ボランティア)

白河市と西白河郡各町村では、結婚を希望する男女の出逢いの場

を演出するイベント「出逢い＆ふれあいの会」を実施しています。このイベントの企画・運営に協力していただくボランティアを募集しています。

●活動内容

年2回実施予定のイベントの企画運営および、月1回程度の企

平成22年度戸別所得補償モデル対策などの説明会

健康推進課にある申請書に記入、押印のうえ、申し込んでください。

■問合せ 保健福祉センター内健康推進課(高齢者支援係)

国の新たな農業施策である戸別所得補償モデル対策などは、米の生産に対して交付金を交付するなどこれまででない施策となっています。

そこで、村内農業者の皆様は本制度を理解していただき、農業経営の参考としていただけますよう説明会を開催します。

●対象者 村内の米販売農家

●日時 3月19日(金) 18時～

●会場 文化センター

■問合せ 農政課(地域振興係)

伐採雑木の無料配布について

道路、公園などの環境整備事業により伐採した雑木について、資源として有効活用を図るため、無料で配布します。下記の場所に集積してありますので、ご希望の方はご自由にお持ち帰りください。

【注意事項】

- 積み込み・運搬などは各自でお願いします。
- 営利目的の方はご遠慮ください。
- 持ち帰りました雑木は、必ず責任を持って使い切ってください。

■問合せ 建設課(管理係)



配布場所



画委員会議

●募集人数 5人程度

●資格 満18歳以上の方

●賃金 無し(ボランティア)

●申込期限 3月31日(木)

●応募方法 電話

※住所・氏名・生年月日・電話番号をお伝えください。

※白河市・西白河郡以外の方も参加可能です。

■問合せ・申込み

企画調整課(企画情報係)

平成22年度

西郷単位制総合大学

学ぶ意欲、学ぶ楽しさを求める村民の皆様へ教育委員会生涯学習課・中央公民館では、西郷単位制総合大学の学生募集をします。

●受付

4月6日(火)～20日(火)(8時30分～17時15分)までに、文化センター窓口へ諸経費400円と保険代(※)を添えて申し込んでください。

※保険代…文化活動のみ600円、文化とスポーツ活動1,600円、65歳以上で文化とスポーツ活動800円のいずれか一つ

●入学資格 18歳以上で村在住者

●定員 70名程度

■問合せ

西郷村教育委員会

生涯学習課・中央公民館

☎25-2755

第48回福島県障がい者総合体育大会

総合体育大会

●出場資格

平成22年4月1日現在満13歳以上の県内在住者で、次のいずれかに該当する方

①身体障がい者手帳の交付を受けている方

②知的障がいのある方

③精神障がいのある方

●競技種目

陸上競技、水泳競技、アーチェリー競技、卓球競技およびフライングディスク競技

●期日 5月16日(日)

●申込期限 3月18日(木)

●申込先 福祉課(地域福祉係)

■問合せ

財福島県障がい者スポーツ協会

(福島県庁障がい福祉課内)

☎024-521-7170

FAX024-521-7929

JICAボランティア

JICAボランティアは、JICA(独立行政法人国際協力機構)が実施する日本政府の国際協力事業で、自分の持っている技術や経験を活かし、開発途上国の経済や社会の発展に貢献したいという強い意思を持つた方を派遣し支援するものです。

現地の人々とともに生活し、彼らの言葉を話し、相互理解を図りながら、彼らの自助努力を促進させる形で協力活動を展開しています。

●募集種目

①青年海外協力隊(20～39歳)

②シニア海外ボランティア(40～69歳)

●派遣期間

原則2年間(シニアは1年派遣もあり)

●応募期間

4月1日(木)～5月17日(月)消印有効

●体験談・説明会

【郡山市】

3月27日(土) 14時～16時

ビッグパレットふくしま

小会議室

※「体験談・説明会」全日程の詳細については、ホームページをご覧ください

ください。

●JICAボランティア一身体験

予約が必要となりますので、ご希望の方はお問い合わせください。

【日時・会場】

4月24日(土) 10時30分～

二本松青年海外協力隊訓練所

■問合せ

JICA二本松

青年海外協力隊訓練所

☎0243-24-3200

☎http://www.jica.go.jp

✉jicanjv-bk@jica.go.jp

試験

自衛隊幹部候補生

大学卒業者(予定含む)を対象とした採用コースです。

受験方法、制度や勤務内容などはお問い合わせください。

●試験日 5月15日(土)

(5月10日(月)締め切り)

●試験会場 日本大学工学部(予定)

■問合せ

自衛隊福島地方協力本部

白河地域事務所

☎24-0372

西郷村の地域安全



住民のさらなる安全・安心を目指して

西郷村青色防犯パトロール専用車導入記念式典（2月18日）



▲役場庁舎前で行われた青パト導入記念式典



▲新たに導入された青色防犯パトロールカー

地域安全推進協議会を始め、白河地区防犯指導隊西郷分隊、子ども安全見守り隊等は、日々の活動の一環として青色防犯パトロールカー（通称：青パト）を使用していますが、現在登録されている車両は通常の公用車に小さいパトライトを付けたもので、「青パト」としての活動が分かりづらい面がありました。

今後さらに活動しやすく、住民の方々にも「青パト」を認識していただきたく、パトロールによって安全・安心意識を持っていただくため、今回青パト専用車を導入しました。

ボランティアの方々が使用するのももちろん、ボランティアの方々が使用しない時間帯には、公用車として役場職員も使用し、村内をパトロールする予定です。

役場庁舎前で導入記念式典を行った後、早速「青パト」に分乗し、各小中学校周辺のパトロールを行いました。



自転車の盗難に気をつけて

ツーロックの日防犯活動（1月26日）



福島県警では、多発する自転車盗難被害に歯止めをかけようと、毎月26日をツーロックの日として、住民のみなさんに注意を呼びかけています。「ツーロック」とは、鍵を2つ付けて、二重の盗難防止を図ることです。

ツーロックの日が決まって最初の1月26日西郷村地域安全推進協議会や白河地区防犯指導隊西郷分隊は、地元高校生と共に、JR新白河駅にとめてある自転車を点検し、無施錠の自転車には「レッドカード」、鍵が1つだけの自転車には「イエローカード」の札を付けて、注意を呼びかけました。

鍵をかけずに自転車を置いておくのは、「どうぞ盗んでください」と、泥棒に言っているようなものです。朝、ほんの少しだけ早く出発して、きちんとツーロックし、盗難被害を防ぎましょう。



▲防犯指導隊や地元高校生によるツーロックの日防犯活動

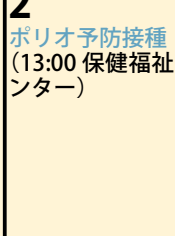
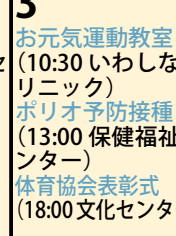
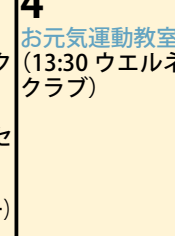
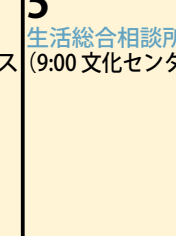
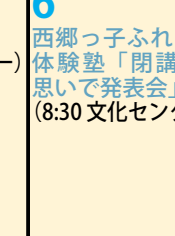
■問合せ 住民生活課 交通防災係 ☎ 25-2197

行事カレンダー

2010 年 3 月
March

●今月の顔———

児童生徒対象料理コンクール（1/30）で
入賞したみなさんです。

日	月	火	水	木	金	土
						
7 消防団方面隊別火 災防御訓練 (8:30 米, 追原, 山下)	8 母子手帳交付・健 康相談日 (13:00 保健福祉セ ンター)	9 お別れ会 (9:45 村立西郷幼稚園) 自衛隊入隊者激励会 (10:00 商工会館) 自殺予防対策街頭 キャンペーン (10:00 ジャスコ白 河西郷店)	10 お別れ会 (10:00 まきば保育園) お元気運動教室 (10:30 いわしなク リニック) 心配ごと相談会 (13:00 高齢者生活 支援センター)	11 12~13 カ月児 健康相談 (9:30 保健福祉セ ンター) 子育て相談の日 (13:30 保健福祉セ ンター) お元気運動教室 (13:30 ウエルネス クラブ)	12 生活総合相談所 (9:00 文化センター) 村内各中学校卒業式 (9:00 各中学校)	13 
14 	15 	16 	17 修了式 (9:30 村立西郷幼稚園) お別れ会 (10:00 まきば保育園) お元気運動教室 (10:30 いわしなク リニック)	18 修了証書授与式 (10:00 村立西郷幼稚園) 4 カ月児健康診査 (13:00 保健福祉セ ンター) お元気運動教室 (13:30 ウエルネス クラブ)	19 生活総合相談所 (9:00 文化センター) 卒園式 (10:00 まきば保育園) 卒園式 (10:00 みずほ保育園) 農業者戸別所得補償 モデル対策説明会 (18:00 文化センター)	20 
21 春分の日	22 振替休日	23 村内各小学校卒業式 (9:00 各小学校) 母子手帳交付・健 康相談日 (13:00 保健福祉セ ンター) 健康教室 (13:15 上新田公民館)	24 行政区長会 (10:00 文化センター) お元気運動教室 (10:30 いわしなク リニック) 歯科クリニック (幼児 13:00, 6 歳 児 13:45 保健福祉 センター)	25 心配ごと特別相談会 (13:00 高齢者生活 支援センター) お元気運動教室 (13:30 ウエルネス クラブ) 体育協会総会 (18:00 文化センター)	26 生活総合相談所 (9:00 文化センター)	27 
28 	29 行政相談所 (13:30 文化センター)	30 	31 			

★県南地域の主な行事です

- ・ 3/13 イベント毬杖大会（まほろん 10:00）
- ・ 3/14 土器の野焼き（まほろん 10:00）
- ・ 3/27 安珍念仏踊り（白河市根田 安珍堂 10:00）
- ・ 3/28 白河関山山開き（白河市関辺市民体育館 8:00）
- ・ 3/28 フルート & 琴のコラボレーションミニコンサート（JR 白河駅えきカフェ 特設ステージ 16:00）
- ・ 3/28 新学期 使って楽しいマグカップ（ジャスコ白河西郷店 13:30）

※行事日程等が変更になる場合もありますので、御了承ください。